

## 会見に出られなかったおふたりからのメッセージ

\*\*\*\*\*

闘病中の慶応義塾大学総合政策学部教授（前宮城県知事）浅野史郎さんから

\*\*\*\*\*

不祥事から、最も遠いところにいる村木厚子さんが、荒唐無稽とも思える容疑をかけられて、孤立無援の戦いを強いられています。

この戦いは、決して、孤立無援ではない、村木さんを信じる多く人たちが一緒に戦っているということを、忘れないでください。

私も、厄介な病氣と戦っているところですが、多くの支援の人たちの励ましの声に勇気をいただいています。

そんな私からも、村木さんに、「あきらめるな、正義は必ず勝つ」ということをお伝えしたいと思います

浅野史郎さんは、成人 T 細胞白血病のため入院中です。抗ガン剤治療のため、発熱、息切れ、そして、感染症を避けるため、7月7日から1週間ほど無菌室ですごすことを余儀なくされました。このメッセージは、その前日、届きました。

\*\*\*\*\*

高知の先輩・後輩を代表して、高知大学人文学部教授・上田健作さんから

\*\*\*\*\*

旧姓西村さんとは、4年間机を並べてともに勉強した仲間です。

昨年、再会し、日本の福祉の行く末や非営利活動の将来についての彼女の熱い思いを伺い、また、励まされたところでした。

彼女の人柄を知る一人として、どう考えても、今回の事件は腑に落ちない気持ちで一杯です。

もし、囚われの身の彼女に、励ましの声を伝える道があるならば、「信じている。信念を曲げるな。応援しています。」と伝えたいと願っています。

上田健作さんは、村木厚子さんの高知大学時代の同級生。厚子さんの若いころからの気性を知っている土佐高校、高知大学の多くの先輩・後輩から、「動機もないのに随分乱暴な逮捕」「努力してきた一人の人生が、権力の犠牲にされ、隅に追いやられるようなことがあってはならないと思います」など数々のメッセージが寄せられています。